

講演会

海外留学が拓く医師の未来

2025 **10月21日** (火) 17:30 開始

本荘北キャンパス

医学教育図書棟3階 KMバイオロジクス講義室 (第1講義室)

フルブライト奨学生

ジョイス トロンパタ 博士 Joyce Trompeta, PhD

カリフォルニア大学サンフランシスコ校 (UCSF) 医学部外科 教授



米国国務省からフルブライト奨学金を授与されたフルブライト奨学生。

熊本大学、熊本赤十字病院等、様々な学術機関で研究を行う。

フルブライト研究プロジェクトでは、臓器提供の実態、人種や民族による医療上の排除、ドナーが提供を躊躇する理由など、臓器提供と健康格差に関連する要因を研究。臓器提供の同意に関する日本の社会風土を変え、臓器の入手可能性を高めることで日本の移植の自立性を確立し、効率的な臓器提供組織を構築し、文化に合わせた臓器提供教育プログラムを開発することを目的とした熊本県における死体臓器提供の増加を目的とした戦略計画「熊本モデル(KM)」を策定。

熊本赤十字病院にて「イングリッシュ・カフェ」を主催。

Program

17:30 開会挨拶 安永 純一郎 熊本大学大学院生命科学研究部副教育部長

17:35 講演者紹介、概要説明(日本の臓器移植・臓器提供の現状、米国留学経験談)

山永 成美 熊本赤十字病院移植外科部長

17:45 講演「Enhance Personal and Professional Success Through Cultural Exchange」

ジョイス トロンパタ博士 ※英語

18:25 米国研修経験談

内野 聖賢 熊本赤十字病院外科専攻医 2年目

18:35 フルブライト・プログラムについて紹介 ※英語

18:45 質疑応答

**FULBRIGHT**
Japan

お問合せ

熊本大学 経営企画本部 国際戦略担当
096 - 342 - 2131
gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp